

声

業界の



●山梨県トラックターミナル協同組合

理事長 沖山 猛氏

業界の現況は？

一部の製造業がやや上向き傾向になって来つつあるので、当業界にも好影響を期待していますが、まだまだ目立った動きまでには至っていないようです。

一方、運行費の約2割強を占める燃料価格はジリジリと高騰して来ており、どこも苦しい経営を余儀なくされています。

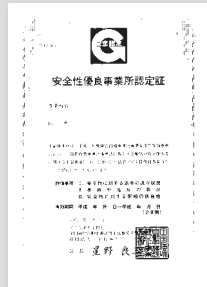
また、過去に業界参入の規制緩和がなされたため、競争が激化して燃料サーチャージなどの料金追加を言い出しにくい環境にあり、せめて軽油取引税について暫定税率の廃止を求めている状況です。

今後の展開は？

組合の共同事業として、「燃料の共同購買」には力を入れており、組合員の経費削減に大きな効果を上げております。

また、昨今安全運行に心がけている優良企業の証である「Gマーク」取得には各企業に協力して取得の比率を上げていきたいと考えております。

この一助として、定期的に実施が義務化している「運転適性検査」には、組合として機器の購入、無料貸し出しを行って認定取得に向けての後押しを行っております。



安全性優良事業所認定証

また、安全運行の基本であります点呼は資格要件を満たして、各企業に負担の少ない「共同点呼」が行えるよう今後進めていきたいと考えております。

理事長から一言

トラック輸送は私どもが生活を営む上で、食品運搬をはじめ物流の一番重要な部分を受け持っています。ややもすると交通事故の悪者扱いにされてしまいがちですが、ドライバーは非常に真面目な人、仕事に誇りを持っている人がほとんどです。どうか、今後とも温かい目で応援をお願いいたします。



山梨県トラックターミナル給油所